



研究開発学校(文部科学省指定) H20~H22 とどろみの森学園 研究開発の概要

研究主題

ことばの力と論理的思考力をもとにした「コミュニケーションの力」と、地域での体験をもとに自分を見つめ、生き方を考える「自己の確立を図る力」を育むための、小中一貫した教育課程及び指導方法の研究開発

主要研究項目

コミュニケーション科

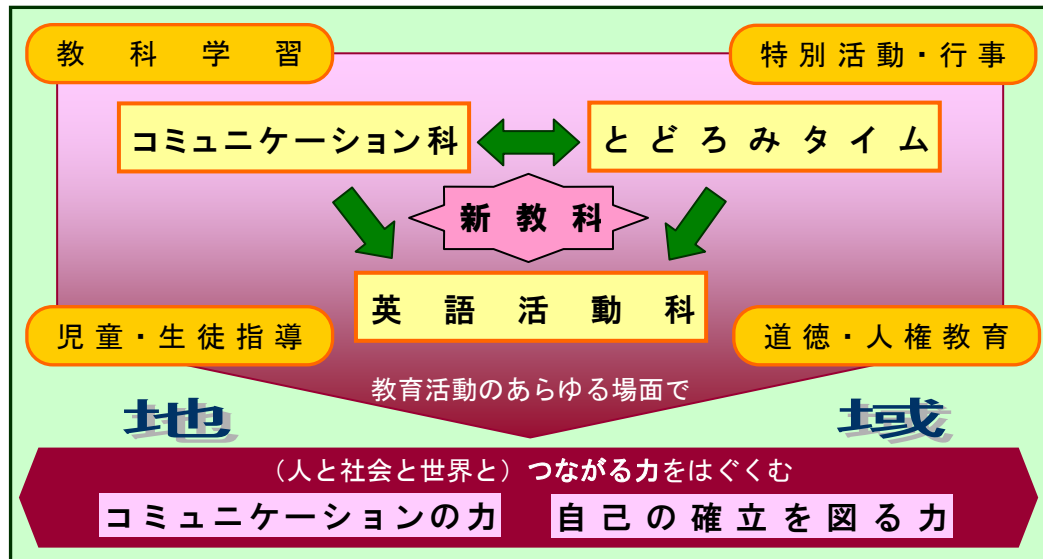
子どもたちが「表現したい」「伝えたい」と思い、また他の人の伝えようとすることを「わかりたい」と思って受け止め、その互いの関係性の中で響き合い高め合っていくことを目標にコミュニケーション能力の育成をめざす

英語活動科

英語に親しみながら、異文化とのふれあいを通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる

とどろみタイム

コミュニケーション科、英語活動科で学んだスキルをもとに、地域でのさまざまな体験やいろいろな人との交流を通じて生き方を学ぶ



コミュニケーション科

つきたい力

- * 自尊感情を高め、人間関係を円滑に結ぶ力
- * 情報を収集し、活用、発信する力
- * コミュニケーションを図るためのスキルを活用する力
- * 自分の感じたものを表現する力と、他者の表現したものを味わう力

特徴

- * 双方向であり、相互作用による意味を生成する活動
- * 学習内容の共有と振り返りを大切に活動
- * 各教科と連携した活動

英語活動科

つきたい力

- * 聞くこと、話すことなどの基礎的で実践的なコミュニケーションの力
- * 自分からコミュニケーションを図ろうとする力
- * 言語や文化に興味をもち、理解する力

特徴

- * 小中9年間を一貫したカリキュラムによる活動
- * 異年齢集団による交流を生かした活動
- * 絵本の読み聞かせなどを活用した活動

とどろみタイム

つきたい力

- * 自分の行動を意思決定し、自分の生活のあり方を考える力
- * 他者と協同して課題を解決する力
- * 情報を収集分析し、分かりやすく伝える力

特徴

- * 地域に根ざした活動
- * 地域や人とつながる活動
- * 地域を通して生き方を学ぶ活動

新教科の評価について

- * ポートフォリオによる評価の充実
- * 評価規準の設定
- * 評価の数値化に向けての研究(英語活動科)